

を上げること、副区長3人により経営体制の強化を図り、社会・経済情勢の変化に機動的に対応できる体制整備をねらいとして進めてきた。②理解されやすいように考えてきたところである。③経験が共有されにくくなることから、初歩的なミスが多発する傾向は否めない。事後のチェックや横の連携が重要であり、体制を強化するしくみをつくりたい。④中野区では3千人いた職員が2千5百人になっても、今まで以上の仕事ができている、効率化は十分に進んでいる。



特別区交付金の落ち込みと 税収減に備えた計画策定を

自由民主党議員 ひとし 和正

普通交付金と特別交付金からなる特別区交付金は、区一般会計歳入の32%を占める重要な財源だ。今後、その落ち込みに加え、住民税の減収も見込まれている。この厳しい状況のもと、①政府の予算編成が区に及ぼす影響と財政見通しについてのはなやか。②第2次10か

年計画は事業として進めていけるのか。③財政フレームも大幅な見直しが必要ではないか。区長 ①国の補助金を最大限活用した事業が多く、区財政に及ぼす影響は大きい。また、企業収益の大幅改善は見込めず区財政は大変厳しいと認識している。



待機児童解消対策の 区への考えを問う

自由民主党議員 内川 和久

区は待機児童の緊急対策として、区立保育園などの定員の弾力化や、区有施設を利用した私立保育園の分園の設置、認証保育所の新設などを実施してきたが待機児童数の急増に保育所の定員増は追いついていない。早急に待機児童解消対策を練り直す必要があると考え



失業者への相談支援体制の 強化を

無所属 佐藤 ひろこ

経済状況悪化の中、10か年計画改定素案で「生活困窮者を対象とする総合的な生活相談支援の充実」を掲げている。区は国に先駆け、22年3月までの失業者支援策として離職者等支援総合相談を打ち出し、先の臨時

②さまざまな工夫を重ねて推進しなければならぬと考えている。③現下の経済・政治状況を十分踏まえ、財政面からも実施可能な計画となるよう進めている。

防災協定を結ぶ団体との協力を早急に強化せよ。大地震に備え、区は多くの団体と防災協定を結んでいる。①地域防災計画に医療救護の実費弁償以外にも、各団体の災害出動にかかる

どの意見がある。現場職員の資質向上のための研修制度を充実する必要があると思うが、区として補助金を出す考えはあるか。区長 ①就学前の子どもに幼児教育と保育を提供する機能を併せ持つ施設であり、待機児童の解消策となる。②区立幼稚園2園の将来のあり方については現時点で定まった方針はない。今回転換する2園の成果を

聴覚障害者支援の充実を

聴覚障害者は、音が聞こえず、不利益を被ることが多い。①障害者への理解を深めるため、区の職員研修の実施や手話講習会への参加を進めては。②窓口で筆

聴覚障害者は、音が聞こえず、不利益を被ることが多い。①障害者への理解を深めるため、区の職員研修の実施や手話講習会への参加を進めては。②窓口で筆談対応を行う旨の表示板を



母子父子の区別を無くし 一人親家庭への支援拡充を

無所属 むつこ 有子

日本の一人親世帯の貧困は、先進国で最悪の水準にある。①母子父子の区別を無くして、一人親家庭の支援策として拡充すべきでは。②福祉資金貸付や技術訓練促進費などの支給対象は母子家庭のみとなっているが、

父子家庭にも拡大するよう、国に要望すべきではないか。区長 ①現在の経済情勢では父子家庭も厳しい状況。ごみを集積所に出せない方には、安否確認も含め訪問収集を行っているが、古

高年齢者の一人暮らしでは、買い物や食事の支度など不安で厳しい。区では、商店街の活性化に多額の支援をしている。他市の商店街では、自転車タクシーによる買い物支援サービスを行い、低コストで商店街の活性化と地域の高齢者の生活を支



中野区土地開発公社経由の 土地取得を問う

無所属 いながき じゅん子

事実上、区と一体の公社が高値で取得した土地の暫定利用が目立つ。①財政難の中、真剣に土地の整理と活用を図るべきでは。②高齢者農園として利用中の土地を、公園拡張用地として取得費3億円余を全額借り入れしてまで買った理由は。区長 ①未利用地については民間活用も含めた整備を行い、今後も有効活用

紙・びん・缶などの資源は回収していない。訪問収集における資源回収の実施を検討すべきではないか。区長 曜日と時間帯に著しくズレがあるので、併せての実施は難しいが、可能性について追求していく。

子ども居場所を充実せよ。丸山児童館を廃止し、丸山小学校にキッズ・プラザが整備される。子どもたちの放課後の居場所の充実についてどう考えているか。区長 体育館に併設させ、活動室に限らず、さまざまな学校施設を活用して放課後の活動を充実させる。

丸山児童館を廃止し、丸山小学校にキッズ・プラザが整備される。子どもたちの放課後の居場所の充実についてどう考えているか。区長 体育館に併設させ、活動室に限らず、さまざまな学校施設を活用して放課後の活動を充実させる。

●ご利用ください
声の区議会だより
目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したカセットテープ「声の区議会だより」を発行しています。郵送により無料でお届けします。利用をご希望の方は、区議会事務局まで。
また、地域センター、区立図書館、障害者福祉会館などで貸し出しもしています。視覚障害者の方へお知らせください。

○中野区議会定例会(一般質問)をテレビ放送しています。
中野区議会では、JCN中野(シティテレビ中野)で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。
【問合せ】区議会事務局(電話3228-5585)